



波佐見中学校 学校だより No.17

# 「よいよい未来の創造」

「情熱」「絆」「感動」

発行 令和6年1月15日  
「己に厳しく 人に優しく」  
波佐見町立波佐見中学校  
校長 酒井 一男

## 始業式

1月9日(火)に始業式を実施しました。校長からは次の話をしました。

○1年間のまとめと次年度に向けた準備をしっかり行いましょう。3年生は義務教育が終了し、それぞれの選んだ道に進んでいきます。よりよい未来を創り出していけるよう、ねばり強く挑戦しましょう。1、2年生は、3年生の進路実現に向けて覚悟を持って頑張る姿をよく見ておき、1年後、2年後に生かしましょう。そして、進級に向け、残された時間で身に付けるべきものをしっかり身に付けましょう。

○文化、スポーツ、学習など、努力を重ねている人が多くいることを誇りに思っています。また、生徒会活動の活性化も素晴らしいものでした。努力している人、頑張っている人を応援し、みんなで協力しながら高め合ってほしい。そのためにも、人が傷つくことは言わず、行わず、お互いの良さを認め合い、安心できる、人に優しい温もりのある学校にしていきたいと思います。

○3年生の進路実現に向け、1、2年生も協力し、感染症対策を徹底しましょう。

○これまで紡いできた絆を深め、情熱的で、感動があふれる学校生活を送りましょう。

1年4組の堀田美咲さん、2年1組の迎琉愛さん、3年1組の山下瑛司さんの3名が学年代表として、保体委員長の眞嶋慧大さんが生徒会から、3学期の抱負や目標を述べてくれました。

〈堀田美咲さん〉

- ・どんなことにも挑戦する学年にしていきたい。
- ・いろいろと教えてくださった3年生のような頼りがいのある先輩を目指し、頑張りたい。そのためにも、普通の挨拶や礼儀を正しく行い、一致団結した学年を作り上げていきたいと思います。
- ・けじめをつけると輝いた学年になる。けじめある生活をしましょう。

〈迎琉愛〉

- ・3学期に頑張りたいことが2つある。1つ目は苦手な教科の克服、2つ目は部活動。
- ・3年生に向け、勉強面も生活面も一つ一つ改善していきたい。まずは、課題の提出期限を守ること、授業と休み時間のメリハリをつけること、落ち着いて行動することを心がけたい。

〈山下瑛司〉

- ・3学期は更に学習に力を入れ、入試で自分の実力を最大限に発揮できるようにしていきたい。
- ・睡眠時間をしっかり取り、体力をつけ、生活リズムを整え、健康な毎日を送れるよう、健康管理を徹底する。
- ・3年間の思い出が詰まった校舎で今の仲間と過ごせるのも残りわずか、一日一日を大切にしたい。

〈眞嶋慧大〉

- ・3学期は学年の最後を締めくくるとても重要な学期、3年生は第1志望校に合格できるよう最後の最後まで必死に努力しましょう。また、睡眠時間の確保と毎日3食を徹底し、健康第1で生活しましょう。1、2年生も次の学年への弾みとなるよう、努力を積み重ねましょう。
- ・悔いのないように、1日1日を大切に、最高の級友と最高の思い出を作り上げていきたいと思います。



## アンサンブルコンテスト

12月26日(火)に、諫早文化会館大ホールで長崎県アンサンブルコンテストが開催され、吹奏楽部の2年生5名(外尾俐乃さん、古賀叶華さん、一瀬友香さん、楠本亜朱華さん、川野音羽さん)が出演し、石原先生が作曲した「為朝と万寿姫の昔噺」を演奏しました。惜しくも銀賞でしたが、素晴らしい演奏で、私的には金賞でした。



## ケータイ&スマホ新聞・警察に相談又は通報すべきいじめの事例(文部科学省資料)

昨年度の2月17日(金)に実施した学年PTAで配付(欠席された家庭には生徒を通じて2月20日に配付)した資料を、1月12日(金)に、改めて生徒を通じて配付しています。本資料についてご存じのない保護者の方がおられ、再度配付してほしいとの申し出がありましたので、改めて配付させていただきました。SNS等を通じて流出した画像への対応が必要な場合、警察等の力を借りないと安全が守れないケースがあります。親子で内容を確認していただき、適切に対応していただくようお願い申し上げます。親にはスマホ等を持たせた責任があると考えます。中学生は自己管理能力や判断力等を高めている段階です。そのような中学生を被害者や加害者にならないためにも各家庭での約束や親の目のフィルタリングなど適切な対応をお願いします。